

# 名大の時間

## 私の社会保育研究における取り組み―卒業研究を通して―

教育などに関わるテーマから研究を進めています。私は児童福祉施設における食育について」という研究テーマを設定し、北海道内の児童自立支援施設へ実際に赴き、インタビュー調査を行っています。

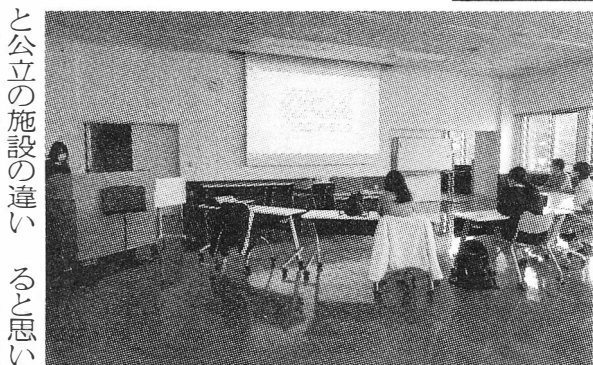
私は昨年度と今年度の実習で、遠軽町にある児童自立支援施設 北海道家庭学校に行きました。子どもたちは夏の暑い日も一生懸命汗を流

しながら作業を行い、寮に戻ってきてから自分たちで配膳をし、寮母さんが作ったご飯を美味しそうに食べていました。食卓には子どもたちが育てた野菜が出ることもあり、給食でも施設で採れた食材を使っていました。そうした施設での子どもたちの様子が印象的だったことがいくつかあり、研究のテーマを決めるきっかけとなりました。

た。

とくに印象に残っているエピソードとして、夕食の時間に「先生、これ僕が育てたトマトです！食べてください！」と嬉しそうにトマトを渡してくれたことがありました。その子は「今まで食べたトマトの中で一番美味しい」と話していて、自分自身で野菜を育てる過程を経験したうえで喜びがあるのだと感じました。

施設に入所する前までは満足に食べてこられなかった子どもや食事のマナーを教えてもらっていなかった子どももいて、様々な事情を抱えている子どもたちだからこそ、一つひとつの体験が大きな影響を与えていると考えています。



と公立の施設の違いも感じながら、取り組みを知ることができました。次は北海道立大沼学園にも調査にうかがう予定です。

「食育」という言葉

は最近になって一般的になりましたが、児童福祉施設では子どもたちの教育の基本として、古くから行われてきたことであると 생각합니다。そういった歴史についても研究を進め、子どもの育ちへの影響などを明らかにしていきます。